

医学・医療論

ナンバリング:N1-S1-B16

責任者・コーディネーター	看護専門基礎講座 遠藤 龍人 教授		
担当講座・学科(分野)	看護専門基礎講座		
対象学年	1	区分/単位数	講義/1単位
期間	後期		

・学修方針(講義概要等)

看護専門職として健康や医療に関わる情報を適切に利用し、患者・支援者の意思決定を支援することができるように、医学・医療における現状や課題を学ぶとともに、情報の読み解き方(質の評価の方法)や問題解決を支援する情報の在り方について学修する。本科目では特に根拠に基づく医療(EBM)の考え方に基盤を置き、医学や健康に関する情報を鵜呑みにせず批判的に吟味する手法、情報リテラシーやヘルス・コミュニケーションの視点からさまざまな健康・医療の問題に向き合う方策について理解を深める。

・教育成果(アウトカム)

Evidence-Based Medicine(EBM)や臨床疫学の基本的な概念の理解を通して、看護実践の根拠として健康や医療に関わる情報を客観的・批判的に整理し、患者・支援者の意思決定を支援することができる看護職への導入基盤を形成する。

【学位授与方針と当該授業科目との関連】

本科目は、本学部の以下のディプロマ・ポリシーに関連する。

1	医療人としての全人的人間性をもち、豊かな教養を身につけ、常に自分を振り返る、謙虚な態度を持つ。
2	生命の尊厳と人間としての基本的権利を擁護し、人々の苦痛や苦悩を共感的に理解できる。
4	看護職者として、さまざまな健康上の課題に気づき、課題に応じて、創造的に看護を実践できる基本的な知識と技術を身につける。

・到達目標(SBO)

- 保健・医療における健康情報を評価する方法について説明できる。
- 患者の問題を定式化することができる。
- 臨床研究デザインの種類と、それぞれの長所と短所について説明できる。
- バイアス、交絡について説明できる。
- 疾病の経過を定量的に解釈するために、リスクと予後の臨床疫学的概念について説明できる。
- 診断法の選択や検査結果を解釈するにあたって、検査特性を用いた確率定量的な思考プロセスの概念を説明できる。
- 患者と医療者の意思決定におけるEBMの意義、診療ガイドラインの役割について説明できる。
- 患者と医療者の意思決定におけるShared decision making(SDM)の意義について説明できる。

・授業日程

【講義】

会場：西1-A講義室

月日 曜日 時限	授業内容/到達目標	担当教員
9/3 木 3限	<p>【授業内容】保健・医療における健康情報の評価</p> <ul style="list-style-type: none"> 情報の3局面について説明できる。 保健・医療における疫学の意義について概説できる。 健康情報を評価する方法について説明できる。 <p>教科書:p1-10</p> <p>【関連するSBO】1</p> <p>【事前学修:90分】健康情報リテラシー、情報の解釈について、該当する箇所を読み、疑問点を抽出する。</p> <p>【事後学修:90分】情報の3局面、疫学の意義、健康情報を評価する方法についてまとめる。</p>	看護専門基礎講座 遠藤 龍人 教授

9/10 木 3限	<p>【授業内容】患者の問題の定式化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・疑問を、Patient、Exposure、Comparison、Outcome(PECO)の4要素に定式化できる。 ・患者中心のアウトカム(患者立脚型アウトカム)について説明できる。 <p>教科書:p87-94 【関連するSBO】2 【事前学修:90分】真のエンドポイント、代理のエンドポイントについて、該当する箇所を読み、疑問点を抽出する。 【事後学修:90分】問題の定式化の考え方と意義、患者立脚型アウトカムについてまとめる。</p>	看護専門基礎講座 遠藤 龍人 教授
9/16 水 3限	<p>【授業内容】臨床研究デザイン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・疑問(PECO)のカテゴリーによって、その疑問を解決するために行われる研究方法が異なることを概説できる。 ・臨床研究デザインの種類と、それぞれの長所と短所について説明できる。 ・バイアス、交絡について説明できる。 <p>教科書:p20-32、p34-42、p50-67 【関連するSBO】3、4 【事前学修:90分】対照群の必要性について、該当する箇所を読み、疑問点を抽出する。 【事後学修:90分】研究デザインの種類と特徴、バイアス、交絡についてまとめる。</p>	看護専門基礎講座 遠藤 龍人 教授
9/25 金 2限	<p>【授業内容】リスクと予後の臨床疫学的概念</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リスクの概念、発生率と有病率の違いについて説明できる。 ・比、割合、率について説明できる。 ・リスク差(寄与危険度)とリスク比(相対危険度)について説明できる。 ・絶対リスク減少と相対リスク減少について説明できる。 <p>教科書:p43-49 【関連するSBO】5 【事前学修:90分】分子と分母について、該当する箇所を読み、疑問点を抽出する。 【事後学修:90分】比、割合、率の違い、絶対リスクと相対リスクについてまとめる。</p>	看護専門基礎講座 遠藤 龍人 教授
10/28 水 3限	<p>【授業内容】診断・スクリーニングの性能と解釈</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妥当性と信頼性について説明できる。 ・感度と特異度について説明できる。 ・陽性的中率・陰性的中率について説明できる。 <p>【関連するSBO】6 【事前学修:90分】妥当性と信頼性の意味について調べ、疑問点を抽出する。 【事後学修:90分】診断・検査の選択の指標(感度・特異度・ROC曲線)、陽性的中率・陰性的中率についてまとめる。</p>	看護専門基礎講座 遠藤 龍人 教授
11/25 水 2限	<p>【授業内容】患者と医療者の意思決定におけるEBMの意義</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Evidence based medicine(EBM)の定義を説明できる。 ・エビデンスレベルについて説明できる。 ・診療ガイドラインについて概説できる。 <p>教科書:p20-26、149-156 【関連するSBO】7 【事前学修:90分】エビデンスレベルについて、該当する箇所を読み、疑問点を抽出する。 【事後学修:90分】診療ガイドラインについてまとめる。</p>	看護専門基礎講座 遠藤 龍人 教授
12/3 木 2限	<p>【授業内容】情報の批判的吟味</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報の批判的吟味のプロセスを説明できる。 ・情報を患者に適用する際に考慮すべきことを説明できる。 ・治療に関する論文を批判的に吟味できる。 <p>【関連するSBO】2、3、4、5、7 【事前学修:90分】WebClassにアップロードした論文を読む。 【事後学修:90分】課題論文の内容から問題の定式化、批判的吟味の意義についてまとめる。</p>	看護専門基礎講座 遠藤 龍人 教授
12/9 水 2限	<p>【授業内容】患者と医療者の意思決定におけるShared decision making(SDM)の意義</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意思決定の3要素について説明できる。 ・SDMについて概説できる。 ・医療者が意識すべき患者の要因について説明できる。 ・医療における意思決定の特性について説明できる。 <p>教科書:p173-189 【関連するSBO】8 【事前学修:90分】情報から行動について、該当する箇所を読み、疑問点を抽出する。 【事後学修:390分】(90分)SDMの意義、医療における意思決定の特性についてまとめる。 (300分)定期試験対策学修</p>	看護専門基礎講座 遠藤 龍人 教授

・教科書・参考書等

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	健康・医療の情報を読み解く 健康情報学への招待 第2版	中山健夫	丸善出版	2014
参	医学と仮説：原因と結果の科学を考える(岩波科学ライブラリー184)	津田敏秀	岩波書店	2011
参	宇宙怪人しまりす 医療統計を学ぶ(岩波科学ライブラリー114)	佐藤俊哉	岩波書店	2005
参	実践シェアードディシジョン・メイキング 今、求められる医療コミュニケーション 改題改訂第2版	中山健夫, 藤本修平	日本医事新報社	2024
参	臨床疫学:EBM実践のための必須知識 第3版 (原著第5版)	ロバート・H・スリッパニー 監訳 藤本俊夫	メヂカル・マインズ・インターナショナル	2016

・成績評価方法

【総括的評価】定期試験で行われる筆記試験(多肢選択客観試験)100%にて到達度を判定する。
 【形成的評価】スライドを使った問題提示やWebClassに掲載する演習問題等を通して、学修状況、講義の理解度を確認する。

DP	SBO	小テスト	定期試験	課題	GW	実技	その他	合計
1, 2, 4	1~8		100					100
合計		0	100	0	0	0	0	100

〈備考〉

・特記事項・その他

【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】

・授業中のスライド提示問題については、その場で問題解説を行い知識の整理に役立てる。
 ・WebClassに掲載した演習問題については解説等を公開することにより、知識の定着と理解の促進を図る。

【その他】

・各回講義の中で、教員とのディスカッションの機会を設ける。

【保健師助産師看護師学校養成所指定規則教育内容】

看護師(別表3): 専門基礎分野 健康支援と社会保障制度

【実務家教員担当授業の有無、実務家教員の実務経験の内容及び授業との関連】

当該科目に関連する実務経験の有無 有/医師

大学病院等における医師の実務経験を有する教員が、専門領域に関する実践的な教育を事例を交えて行う。

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	プロジェクター	1	講義用スライド投影
講義	書画カメラ	1	講義用資料投影
講義	デスクトップパソコン(HP ENVY Desktop TE01-1104jpパフォーマンスモデル)	1	講義資料の作成等